

世界農業遺産「清流長良川の鮎」に関するアンケート調査結果

里川振興課

1 調査目的

世界農業遺産「清流長良川の鮎」を広く知っていただく参考にするため、皆さんの率直なご意見やご感想を伺いました。

2 調査対象など

調査対象: 県政モニター 679人(うちインターネットモニター 389人)

調査方法: 郵送及びインターネット

調査期間: 平成28年 6月17日から 7月8日

回収結果: 648人(回収率95.4%)

構成比はパーセントで表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しています。
そのため、合計が100%にならない場合があります。

3 結果概要

○ 世界農業遺産の認知度について

世界農業遺産の認知度については、「聞いたことがあるが、くわしい内容は知らない」が37.0%と最も多く、続いて、「知らない」32.4%、「知っている」30.6%となった。

同様に、「清流長良川の鮎」の認知度については、「知っている」「聞いたことがあるが、くわしい内容は知らない」が合わせて58.8%、「知らない」が41.2%だった。

○ 世界農業遺産に対する意見について

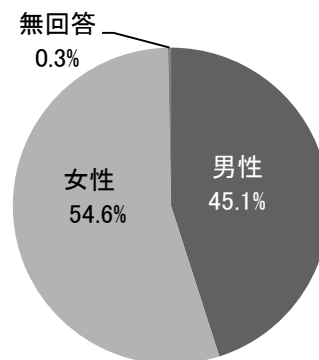
大多数において、認知度の低さを指摘し、TVや新聞、インターネットなどを通じたPRが必要との意見があった。

世界農業遺産に認定されたことは名誉なことであり、岐阜の知名度が上がるとよい。また、これを機に環境や生態系の保全に力を注いでほしい、子供たちに授業や体験を通して継承して欲しい、などの意見も多くみられた。

4 回答者属性

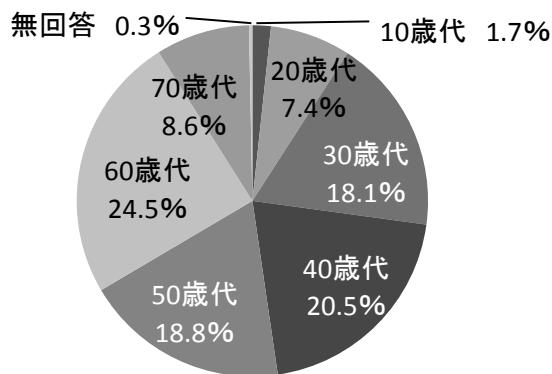
(1) 性別

| | 人数 | 割合 |
|-----|-----|--------|
| 男性 | 292 | 45.1% |
| 女性 | 354 | 54.6% |
| 無回答 | 2 | 0.3% |
| 計 | 648 | 100.0% |



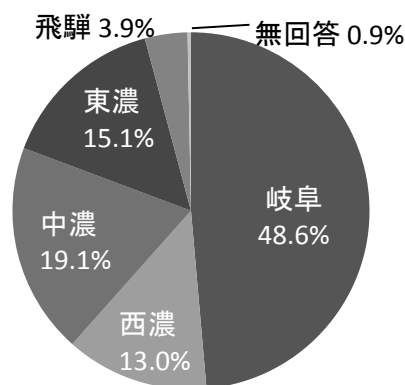
(2)年代別

| | 人数 | 割合 |
|-------|-----|--------|
| 10歳代 | 11 | 1.7% |
| 20歳代 | 48 | 7.4% |
| 30歳代 | 117 | 18.1% |
| 40歳代 | 133 | 20.5% |
| 50歳代 | 122 | 18.8% |
| 60歳代 | 159 | 24.5% |
| 70歳以上 | 56 | 8.6% |
| 無回答 | 2 | 0.3% |
| 計 | 648 | 100.0% |



(3)居住圏域別

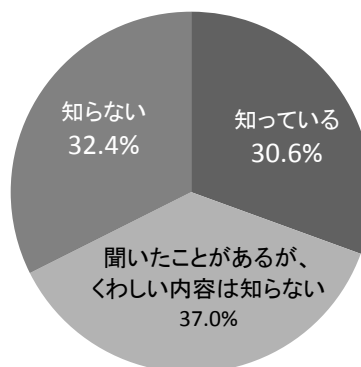
| | 人数 | 割合 |
|------|-----|--------|
| 岐阜圏域 | 315 | 48.6% |
| 西濃圏域 | 84 | 13.0% |
| 中濃圏域 | 124 | 19.1% |
| 東濃圏域 | 98 | 15.1% |
| 飛騨圏域 | 25 | 3.9% |
| 無回答 | 2 | 0.3% |
| 計 | 648 | 100.0% |



5 調査結果

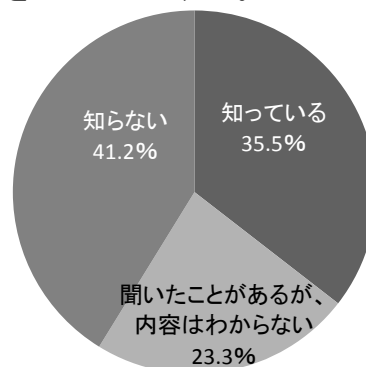
問1 世界農業遺産ということばを知っていますか。

| | 人数 | 割合 |
|-----------------------|-----|--------|
| 知っている | 198 | 30.6% |
| 聞いたことがあるが、くわしい内容は知らない | 240 | 37.0% |
| 知らない | 210 | 32.4% |
| 計 | 648 | 100.0% |



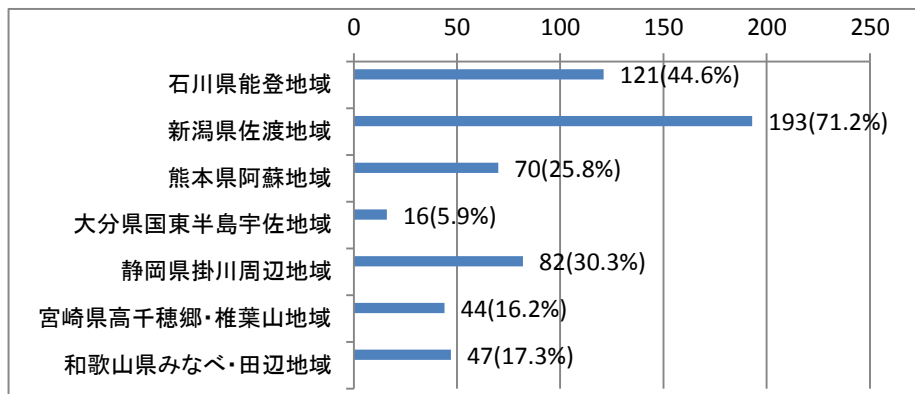
問2 「清流長良川の鮎」が世界農業遺産に認定されたことを知っていますか。

| | 人数 | 割合 |
|--------------------|-----|--------|
| 知っている | 230 | 35.5% |
| 聞いたことがあるが、内容はわからない | 151 | 23.3% |
| 知らない | 267 | 41.2% |
| 計 | 648 | 100.0% |



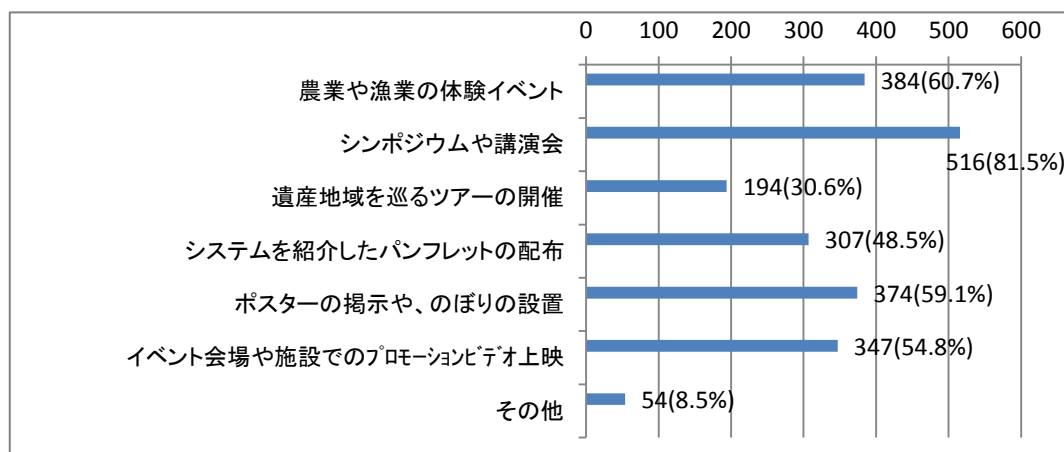
問3 (問2で「知っている」「聞いたことがあるが、内容はわからない」と答えた方)
 岐阜県以外に認定されている地域で、知っている地域がありましたらすべて番号をお書きください。(複数回答) 回答者 271人

| | 回答数 | 割合 |
|---------------|-----|-------|
| 石川県能登地域 | 121 | 44.6% |
| 新潟県佐渡地域 | 193 | 71.2% |
| 熊本県阿蘇地域 | 70 | 25.8% |
| 大分県国東半島宇佐地域 | 16 | 5.9% |
| 静岡県掛川周辺地域 | 82 | 30.3% |
| 宮崎県高千穂郷・椎葉山地域 | 44 | 16.2% |
| 和歌山県みなべ・田辺地域 | 47 | 17.3% |
| 計 | 573 | - |



問4 世界農業遺産を広く知っていただくために、どのような取り組みが有効だと思いますか。(複数回答) 回答者 633人

| | 回答数 | 割合 |
|-------------------------|-------|-------|
| 農業や漁業の体験イベント | 384 | 60.7% |
| シンポジウムや講演会 | 516 | 81.5% |
| 遺産地域を巡るツアーの開催 | 194 | 30.6% |
| システムを紹介したパンフレットの配布 | 307 | 48.5% |
| ポスターの掲示や、のぼりの設置 | 374 | 59.1% |
| イベント会場や施設でのプロモーションビデオ上映 | 347 | 54.8% |
| その他 | 54 | 8.5% |
| 計 | 2,176 | - |

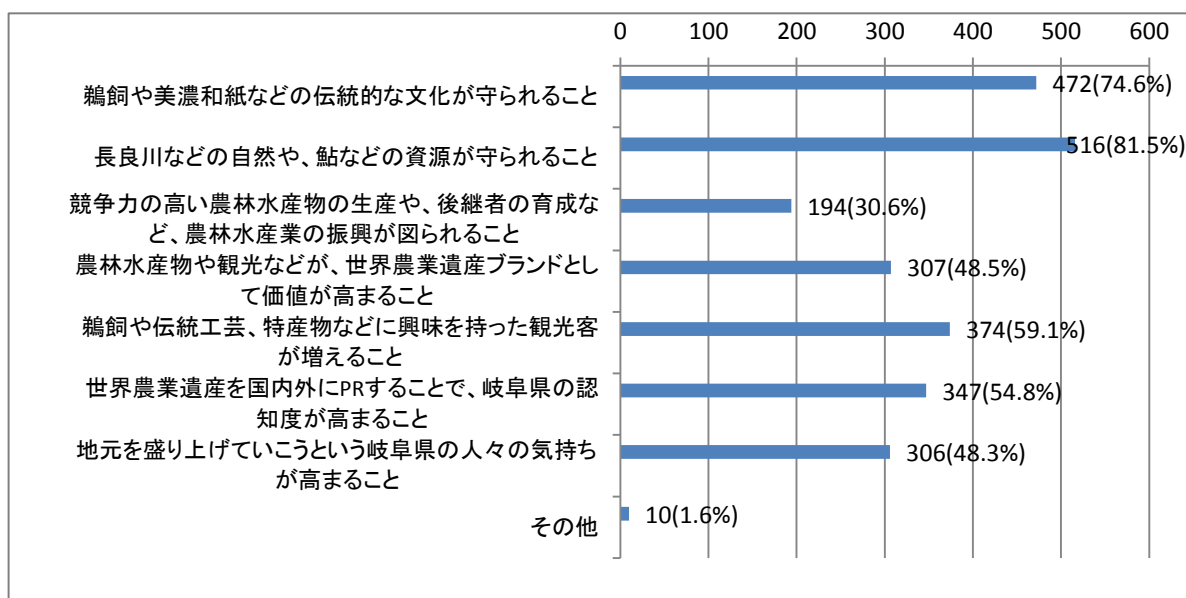


○ その他

TV、インターネット、広報誌、新聞などを利用したPR活動
 小・中・高等学校の授業で世界農業遺産を教える。
 語り部の育成

問5 世界農業遺産に期待することは何ですか。当てはまるものをすべて選んでください。(複数回答) 回答者 633人

| | 人数 | 割合 |
|--|-------|-------|
| 鵜飼や美濃和紙などの伝統的な文化が守られること | 472 | 74.6% |
| 長良川などの自然や、鮎などの資源が守られること | 516 | 81.5% |
| 競争力の高い農林水産物の生産や、後継者の育成など、農林水産業の振興が図られること | 194 | 30.6% |
| 農林水産物や観光などが、世界農業遺産ブランドとして価値が高まること | 307 | 48.5% |
| 鵜飼や伝統工芸、特産物などに興味を持った観光客が増えること | 374 | 59.1% |
| 世界農業遺産を国内外にPRすることで、岐阜県の認知度が高まること | 347 | 54.8% |
| 地元を盛り上げていこうという岐阜県の人々の気持ちが高まること | 306 | 48.3% |
| その他 | 10 | 1.6% |
| 計 | 2,526 | - |



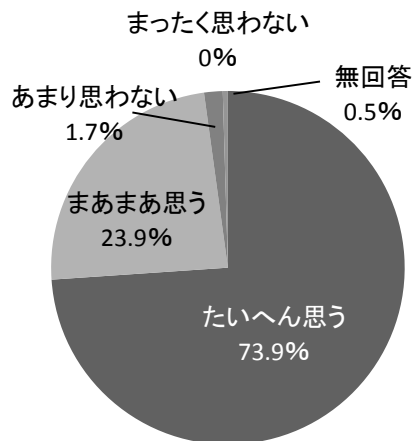
○その他

地元の若者が地元に意識を向けること

他の世界農業遺産地域との連携によって鮎がPRされること

問6 世界農業遺産「清流長良川の鮎」を守り、子供たちに伝えていく必要があると思いますか。

| | 人数 | 割合 |
|----------|-----|--------|
| たいへん思う | 479 | 73.9% |
| まあまあ思う | 155 | 23.9% |
| あまり思わない | 11 | 1.7% |
| まったく思わない | 0 | 0.0% |
| 無回答 | 3 | 0.5% |
| 計 | 648 | 100.0% |



問7 世界農業遺産「清流長良川の鮎」についてご意見・ご要望・ご感想など
ございましたら、お聞かせください。

- ・世界農業遺産に認定されたことは大変うれしく名誉なこと。
- ・岐阜県といえば高山や長良川の鵜飼が知名度が高いと思うが、その中できれいな川に棲む鮎は長良川の自慢だと思う。
- ・このアンケートで初めて世界農業遺産について知った。もっとPRしてほしい。
- ・世界農業遺産や清流長良川の鮎を、まずは岐阜県民に広くPRし、認知度を高めることが大切である。
- ・小学4年生の地域を学ぶ授業で、世界農業遺産を教えるなど、小・中・高等学校で子供や生徒が学ぶ機会を設ける。
- ・鮎がもっと気軽に食せるような価格設定、機会がほしい。
- ・企業や店と連携し、世界農業遺産や鮎を普及するとよい。
- ・より一層の岐阜の自然と生態系の保全、人材育成に力をいれてほしい。
- ・清流長良川を守るためには、山の木々の整備が必要で人手不足の林業に力を入れるべき。整備されることで川がきれいになる。
- ・他の鮎との違いを明確にして差別化を図るとよい。